

# 中山間地域女性の社会とのつながりサポート事業【高知県】

個別事業費	8,518 千円
交付金額	6,220 千円

## 地域の実情と課題

- ・本県では、男女共同参画センターや女性相談支援センター、ひとり親家庭支援センター等の相談支援施設は県中心地に位置し、相談者は高知市住民に偏っている。
- ・中山間地域では、平均所得が低いことやコミュニティの狭さから、生きづらさを感じている女性が特に多いことも想定されるが、支援が十分でない。
- ・中山間地域で女性が生き生きと暮らし、活躍できる社会を構築することは、本県の課題である少子高齢化や過疎化に歯止めをかける重要な施策のひとつである。

## 事業の特徴

- 【居場所づくり×プッシュ型アプローチ×自立的フォロー体制の確立】**
- 1 15市町・25カ所で居場所づくりのための「出張カフェ」を開催。また、地域のイベント等でブース出展をし、来場される女性へのプッシュ型アプローチも実施。
  - 2 市町村役場やこうち男女共同参画センター、ひとり親家庭支援センター、女性しごと応援室等とも連携し、女性の継続した支援(フォロー)につなげる。
  - 3 NPO法人のSNS(居場所を探している県内女性のコミュニティ)をプラットフォームとし、住んでいる場所にとらわれないつながりを感じられる受け皿を形成。今後のNPOの活動の中で支援を継続できる体制を確立。

## 事業の効果

- ・参加しやすい多様なイベント内容かつ安心することのできる雰囲気により、参加者と支援機関の相談員や参加者同士での自然な交流につながり、悩みを打ち明けやすい環境を醸成することができた。
- ・リピーターも一定数確保することができ、継続したつながりを形成することができた。

## 目的・目標

- 【目的】  
中山間地域に住む女性が抱える、孤独・孤立からの不安や困難、課題を解決につなぐ
- 【目標】  
居場所(出張カフェ等)への参加者数:360人(24回×15人)
- 【実績】  
居場所(出張カフェ等)への参加者数:336人

## 連携団体

- ・市町村社会福祉協議会
- ・こうち男女共同参画センター
- ・ひとり親家庭支援センター
- ・高知家の女性しごと応援室
- ・全市町村(34市町村)の福祉所管課または男女共同参画所管課

## 今後の課題

さらに困難な悩みを抱える女性にとって、イベントへの参加や居場所に出向くこと自体難しいと考える。そうした方をいかに支援につなげるか、利用しやすい居場所はどのような形態か、有識者や支援機関と検討し、つながりサポート体制をアップデートしていく必要がある。

# 事業の概要

## 1 事業目的

中山間地域に住む女性が抱える、孤独・孤立からの不安や困難、課題を解決につなぐ

## 2 事業内容

### (1) 居場所づくり

15市町25カ所で居場所づくりのための「出張カフェ」を開催(相談会やセミナー等を24回開催。相談支援の一環として生理用品を配布)

### (2) プッシュ型アプローチ

地域のイベント等でブース出展をし、来場される女性へのプッシュ型アプローチを実施(参加者が移動しやすい地域毎に開催)。

### (3) 連携団体との継続的なフォロー体制の確立

市町村役場や男女共同参画センター、ひとり親家庭支援センター、高知家の女性しごと応援室等と連携し、参加した女性への継続した支援(フォロー)体制を確立。

## 3 事業の成果

### (1) 趣向を凝らしたイベント等(「出張カフェ」)に336人が参加

- ・女性の参加意欲を高める様々なイベント内容かつ安心することのできる雰囲気により、参加者と支援機関の相談員や参加者同士での自然な交流につなげることができた。
- ・中山間地域における居場所づくりの一つのモデルケースを示すことができた。

### (2) 継続的・自立的フォロー体制の確立

- ・市町村役場や男女共同参画センター、ひとり親家庭支援センター、高知家の女性しごと応援室等と連携し、参加した女性への継続した支援(フォロー)体制を確立した。
- ・NPOのSNS(居場所を探している県内女性のコミュニティ)をプラットフォームとし、住んでいる場所にとらわれないつながりを感じられる受け皿を形成し、今後のNPOの活動の中で自立的に支援が継続される仕組みづくりにつなげた。

